

## 名古屋第二赤十字病院で診療を受けられる患者さんへ

### ～臨床研究に関する情報公開について～

当院では、下記の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報等の診療情報を研究目的に利用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象とはしませんので、下記の問い合わせ先にご連絡ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。また、研究の詳細についてお知りになりたい場合も、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。なお、研究の詳細については、他の研究対象者等の第三者の個人情報や知的財産の保護に支障がない範囲内での開示となります。

研究課題名	生体腎移植ドナーの術前基礎疾患の術後腎機能への影響に関する観察研究			
研究実施予定期間	院長が研究実施を許可した日 ～ (西暦) 2026年 12月			
研究実施診療科	移植・内分泌外科			
研究の倫理審査等	治験・臨床研究審査委員会審査日	承認後、事務局が記載します。 記載しないでください。		
	院長が研究実施を許可した日			
対象となる方	対象期間内に、生体腎移植ドナーとして手術を受けられた患者さん			
対象期間	(西暦) 2008年 1月 ～ (西暦) 2024年 12月			
研究責任者	所属	移植・内分泌外科	氏名	渡井 至彦
研究の意義	当院では、生体腎移植ドナーガイドラインに基づいた生体腎移植ドナー選択を行っていますが、近年、高血圧、脂質異常症、耐糖能障害、肥満などの基礎疾患を有するドナーを多く認められ、これらの基礎疾患が術後の腎機能に与える影響が懸念されています。このため基礎疾患を有しないドナーとの術前後の腎機能を長期間にわたり比較することで、今後の治療に役立つ新たな知見が得られる可能性があります。			
研究の目的	高血圧、脂質異常症、耐糖能障害、肥満などの基礎疾患が、生体腎移植ドナー腎採取後の術後の腎機能に与える影響を検討します。			
研究の方法	対象となる患者さんにおいて、血液検査結果と臨床情報を診療録を振り返って収集し、それらの関連性を統計学的に検討します。			
研究に使用するもの	診療録から、年齢、性別、術前の経過、治療中の経過、全身検査所見（血液検査、画像検査等の結果）などの情報を収集します。			
結果の公表	関連学会および論文等で発表予定です。			
個人情報の保護	個人情報は対象者が直ちに特定できない形で取り扱い、本研究以外の目的では使用しません。			
研究の資金源	本研究への資金提供はありません。			
利益相反	本研究に関する利益相反はありません。			
情報等の二次利用	本研究で得られた情報等は、将来、本研究に関連する別の研究のために利用させていただく可能性があります。その場合には、その計画について別途倫理審査を受け、承認を得た上で使用します。二次利用を希望さ			

	れない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。
問い合わせ先	名古屋第二赤十字病院 内分泌外科 平光 高久 電話 052-832-1121 (代表)